

# 2025年度 (2026年3月期) 第2四半期 決算説明会

2025.10.31 (Fri)

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

# 目次

- 1. 今回決算のポイント
- 2. 2025年度 第2四半期累計 決算状況
- 3. 2025年度 通期業績予想
- 4. 参考情報

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

## 目次

## 1. 今回決算のポイント

- 2. 2025年度 第2四半期累計 決算状況
- 3. 2025年度 通期業績予想
- 4. 参考情報

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

本日は、お忙しい中、 当社の2025年度 第 2 四半期 決算説明会にご出席いただきまして、 ありがとうございます。

はじめに、今回決算のポイント、 続いて、2025年度 第2四半期決算状況、 最後に、通期の業績予想をご説明いたします。

それでは、今回決算のポイントについて、ご説明いたします。

### 1-1) 今回決算のポイント

実績

米国追加関税影響や品質関連費用などはあるものの、

日本や北中南米での増産に加え、

新製品効果や、収益改善活動による追加合理化などの社内努力により増益

予想

米国追加関税影響を織り込むも、追加合理化などの社内努力を通じて影響を吸収 ただし、品質関連などの費用を織り込み、前回予想から下方修正

株主 還元

配当は前回予想と同様に中間43円/期末43円の年間86円を予定 DOE 3%以上を維持しつつ、連結業績を加味しながら長期安定的な利益還元の実施に取り組む



🎏 TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

1

25年度 第2四半期におきましては、 米国追加関税影響や品質関連費用などはあるものの、 日本や北中南米での増産に加え、新製品効果や 収益改善活動による追加合理化などの社内努力により、 前期比で増益となりました。

続いて、25年度 通期業績予想です。

米国追加関税影響を今回予想より織り込んでおりますが、 社内での合理化努力を通じて、減益影響の吸収を見込んでおります ただし、品質関連費用など期初に想定していなかった費用を織り込み、 前回予想から下方修正いたしました。

次に、株主の皆様への還元でございますが、25年度 配当金につきましては、 前回予想と同額の年間86円とさせていただく予定です。

# 目次

- 1. 今回決算のポイント
- 2. 2025年度 第2四半期累計 決算状況
- 3. 2025年度 通期業績予想
- 4. 参考情報

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

続いて、25年度第2四半期累計の決算状況についてご説明いたします。

#### 2-1) 2025年度 第2四半期累計 決算状況 シート生産台数/連結業績 シート生産台数 連結業績 (万台) (億円) 410 398 24年度 25年度 増減 第2四半期 第2四半期 153 売上収益 9,481 100% 100% 9,722 241 2.5% コンパクト 160 営業利益 338 370 3.6% 3.8% 32 9.5% 23 ミディアム 20 税引前利益 329 3.5% 394 4.1% 19.7% 65 当期利益※ 135 1.4% 174 1.8% 39 29.0% 218 204 MPV 153円 146円 △7円 米ドル 為替レート ユーロ 166円 168円 +2円 ※親会社の所有者に帰属する当期利益 24年度 25年度 第2四半期 第2四半期 🎏 TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE 2

私どもの主力製品である、シート生産台数ですが、 連結全体では、前期比13万台増加の410万台となりました。

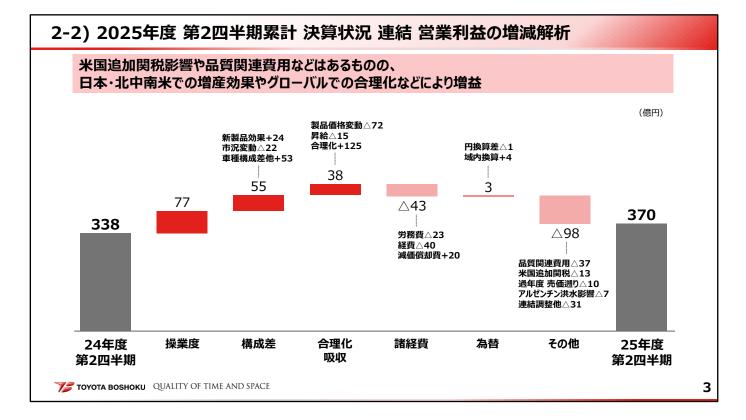
売上収益は、前期比241億円増収の9,722億円。

営業利益は、前期比32億円増益の370億円となりました。

税引前利益は、前期比65億円増益の394億円。

親会社の所有者に帰属する当期利益は、 前期比39億円増益の174億円となりました。 為替レートは、1 ドル 146円、1 ユーロ 168円でございます。

なお、前年同期からの為替換算差につきましては、 売上収益で165億円の減収、営業利益で1億円の減益に影響しております。

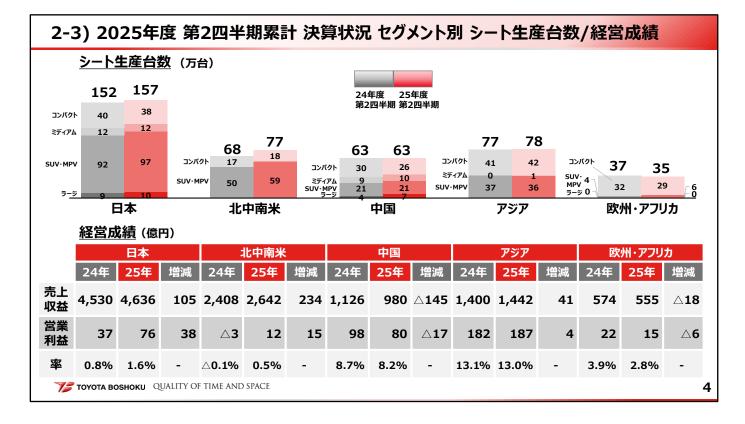


次に、連結の営業利益についてご説明いたします。

### 営業利益は、

米国追加関税影響や品質関連費用などはあるものの、 日本・北中南米での増産効果や、グローバルでの合理化などにより 32億円増益の370億円となりました。

なお、第2四半期における米国追加関税の影響は、 13億円の減益要因となりました。



セグメント別でのシート生産台数、経営成績について、ご説明いたします。

日本は、増産・増収・増益

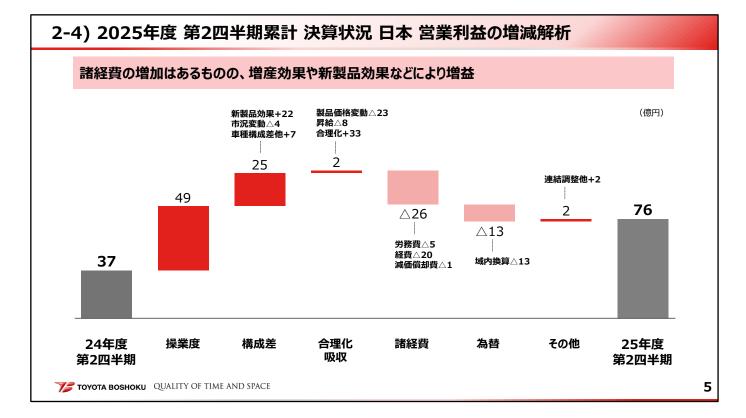
北中南米は、増産・増収・増益

中国は、減産・減収・減益

アジアは、増産・増収・増益

欧州・アフリカは、減産・減収・減益となっております。

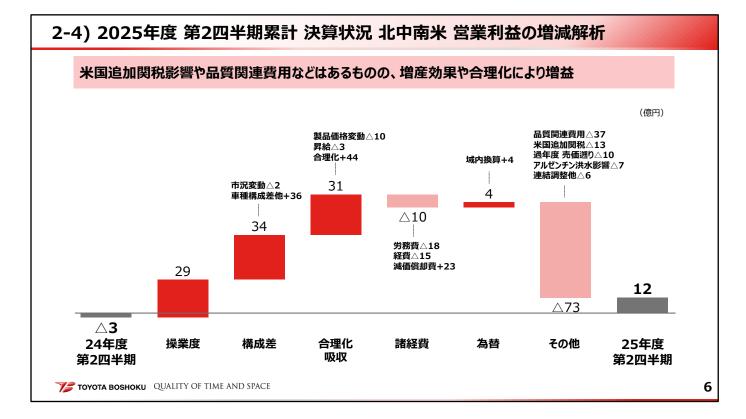
セグメント別の営業利益解析に関しては、次のページ以降にてご説明いたします。



日本の営業利益についてですが、前期比で、 38億円増益の76億円となりました。

諸経費の増加はあるものの、増産効果や新製品効果などにより、 増益となりました。

将来への先行投資は効率的に実施しながら、 新製品の確実な効果出しや、増産効果の最大化により、 利益の積み上げを図ってまいります。

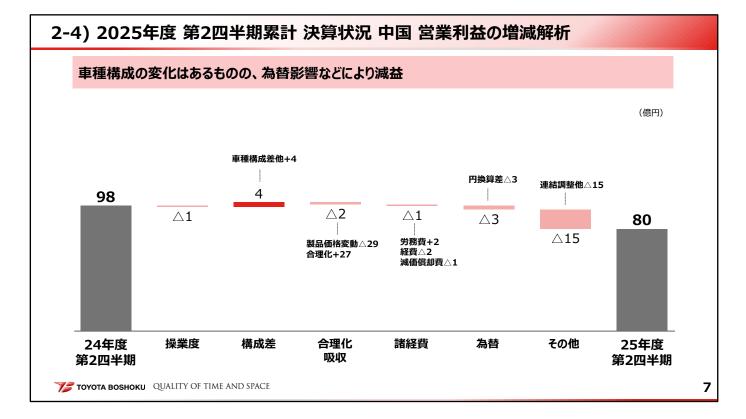


北中南米の営業利益についてですが、前期比で、

15億円増益の12億円となりました。

米国追加関税影響や品質関連費用などの減益影響はあるものの、 前年度の客先稼働停止からの生産正常化による増産や、合理化などにより、 増益となりました。

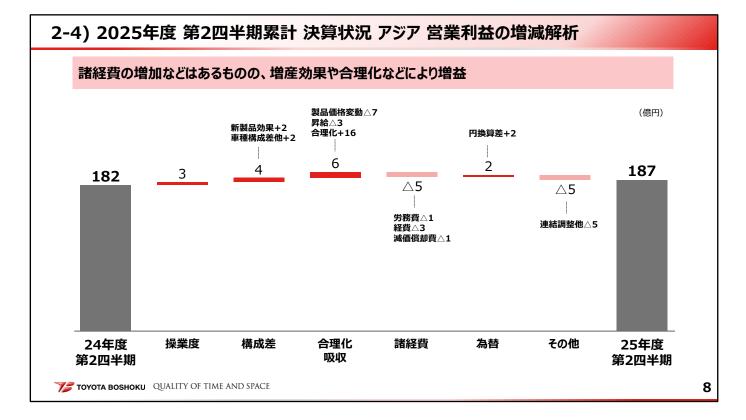
収益改善活動の成果は着実に現れておりますが、 更なる競争力強化に向けて、追加関税影響の最小化に取り組むと共に、 引き続き収益改善活動を進めてまいります。



中国の営業利益についてですが、前期比で、17億円減益の80億円となりました。

車種構成の変化はあるものの、為替影響などにより、 減益となりました。

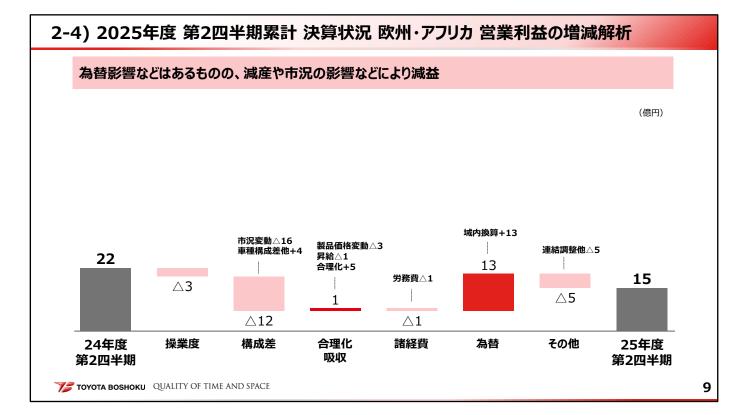
市場動向は依然不透明ではありますが、 諸経費の効率化や合理化の着実な実施により、 収益向上に取り組んでまいります。



アジアの営業利益についてですが、前期比で、4億円増益の187億円となりました。

諸経費の増加などの減益影響はあるものの、増産効果や合理化などにより、 増益となりました。

諸経費の効率化や合理化を着実に実施し、高い収益レベルを維持しつつ、 将来に向けて、インドでの拡販などに取り組んでまいります。



欧州・アフリカの営業利益についてですが、前期比で、6億円減益の15億円となりました。

為替影響はあるものの、減産や市況影響などにより、 減益となりました。

今後の拡販に向け、将来の先行投資を効率的に実施しながら、 競争力強化を図ってまいります。

# 目次

- 1. 今回決算のポイント
- 2. 2025年度 第2四半期累計 決算状況
- 3. 2025年度 通期業績予想
- 4. 参考情報

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

続いて、25年度 通期の業績予想についてご説明いたします。

#### 3-1) 2025年度 通期業績予想 シート生産台数/連結業績予想 []内は前回予想 シート生産台数 連結業績 (万台) (億円) 24年度 実績 25年度 増減 [830] 825 820 100% 売上収益 19,542 100% [20,000] 19,800 257 1.3% 営業利益 423 750 3.8% 2.2% [800] 326 76.9% コンパクト 322 税引前利益 470 2.4% [830] 800 4.0% 329 69.9% 当期利益<sup>※</sup> 450 167 0.9% [500] 2.3% 282 169.1% 47 ミディアム 145円 米ドル 153円 [145円] △8円 為替 レート +6円 ユーロ 164円 [160円] 170円 SUV. MPV 421 ※親会社の所有者に帰属する当期利益 ROE 3.7% 9.7% 配当金 86円 86円 0円 (配当性向) 25年度 24年度 (91.8%)(34.1%)**(-)** 実績 予想 DOE 3.4% 3.3% TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE 10

はじめに、今回の予想は、 前回公表した数値を売上収益で200億円、 営業利益で50億円、下方修正しております。

シート生産台数ですが、 連結全体では、前期比5万台増加の825万台。

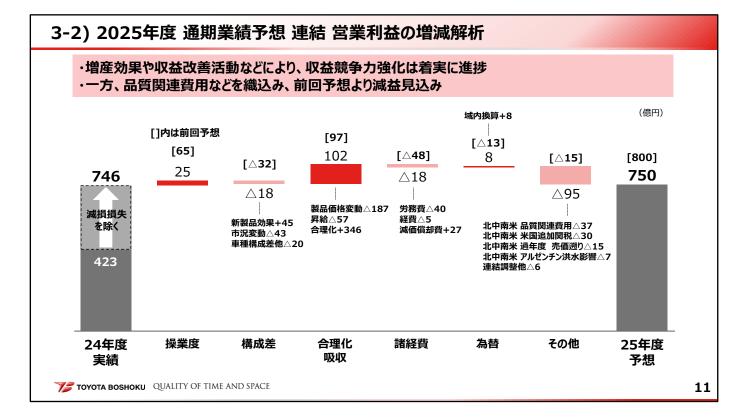
売上収益は、前期比257億円増収の1兆9,800億円。

営業利益は、前期比326億円増益の750億円。

税引前利益は、前期比329億円増益の800億円。

親会社の所有者に帰属する当期利益は、前期比282億円増益の450億円を、それぞれ予想しております。

為替レートは、1ドル 145円、1ユーロ 170円を前提としております。



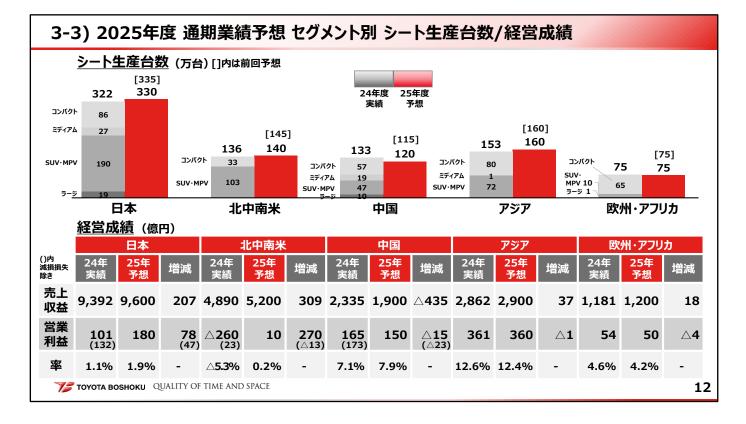
次に、連結の通期営業利益予想について、前期比での増減分析をご説明いたします。

はじめにお伝えしました通り、今回の予想には、米国追加関税の影響を織り込んでおります。

前年度 減損損失の影響を除いた営業利益746億円に対して、 グローバルでの増産効果や新製品効果に加え、合理化などにより、 前期比3億円の増益を見込んでおります。

米国追加関税影響は、想定内で吸収できる予定ですが、 当初想定していなかった品質関連費用や、 ブラジルでの竜巻被害による稼働停止影響を織り込み、 前回予想から下方修正いたしました。

ただし、グローバルでの増産効果や、収益改善活動の成果など、 収益競争力の強化は着実に進捗しており、 引き続き、利益の最大化に向けた活動に取り組んでまいります。



セグメント別に関しましては、ご覧いただいた通りです。

### 前期比で、

日本は、増産・増収・増益

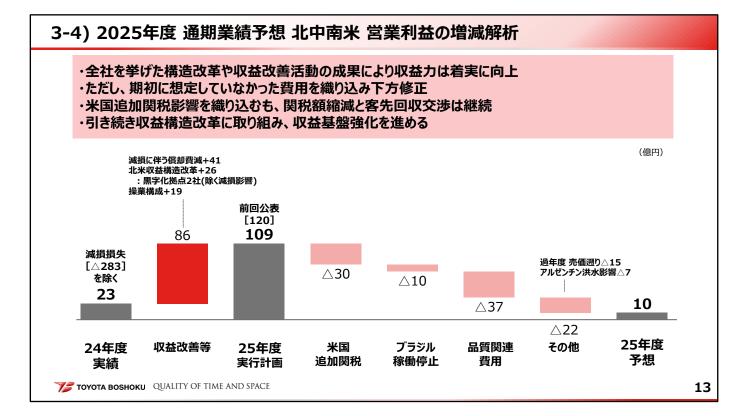
北中南米は、増産・増収、増益ですが、

前年度の減損損失を除きますと、減益

中国は、減産・減収・減益

アジアは、増産・増収・減益

欧州・アフリカは、減産・増収・減益となっております。



次に、北中南米の前回予想からの変化点についてご説明します。

25年度は客先の生産正常化に加え、 構造改革や収益改善活動の成果が表れており、 収益力は着実に向上しております。

ただし、米国追加関税の影響に加え、ブラジルでの稼働停止影響や、 品質関連費用などを今回の予想に織り込んだため、 前期比で減益を見込んでおります。

なお、米国追加関税の減益影響 30億円につきましては、 少しでも影響額を減らせるよう、関税額の縮減と、 お客様や仕入先様との相談・交渉を継続してまいります。

収益構造改革を緩めることなく、更に強い収益基盤の構築を目指して、 引き続き活動を進めてまいります。

<u>売上収益</u> (億円)						[]	内は前回予想
	上期		下期			通期	
日本		4,636		4,963	[9,8	300]	9,600
北中南米		2,642		2,557	[5,4	100]	5,200
中国		980		919	[1,9	900]	1,900
アジア		1,442		1,457	[2,8	300]	2,900
欧州・アフリカ		555		644	[1,1	L00]	1,200
連結全体		9,722		10,077	[20,0	000]	19,800
営業利益 (億円)							
	上期		下期			通期	
日本	76	1.6%	103	2.1%	[180]	180	1.9%
北中南米	12	0.5%	△2	△0.1%	[120]	10	0.2%
中国	80	8.2%	69	7.6%	[140]	150	7.9%
アジア	187	13.0%	172	11.9%	[320]	360	12.4%
欧州・アフリカ	15	2.8%	34	5.4%	[40]	50	4.2%
連結全体	370	3.8%	379	3.8%	[800]	750	3.8%
TA BOSHOKU QUALITY OF TIE	ME AND SPACE						

なお、上期・下期の売上収益・営業利益につきましては、ご覧いただいた通りです。

引き続き、収益競争力の強化に取り組み、全社を挙げて収益構造改革を緩めることなく進めてまいります。

さらに、2030年中期経営計画の達成に向けましては、 人的資本や研究開発、新たな顧客への拡販などの先行投資を、 優先順位付けしながら、引き続き効率的に実施してまいります。

### 以上をもちまして、

2025年度 第2四半期決算の決算説明を終了させていただきます。

ありがとうございました。

# 目次

- 1. 今回決算のポイント
- 2. 2025年度 第2四半期累計 決算状況
- 3. 2025年度 通期業績予想
- 4. 参考情報

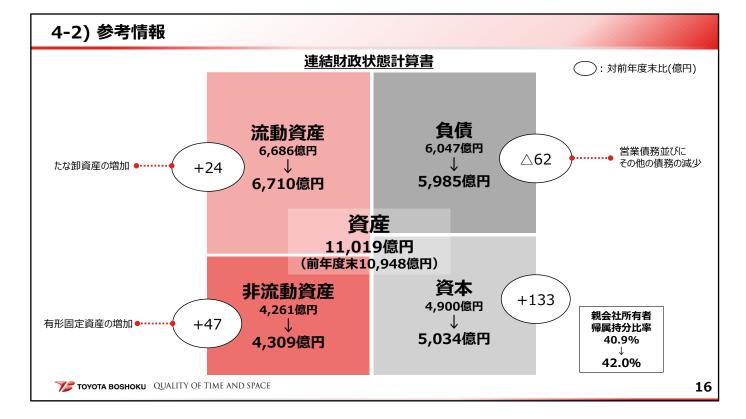
TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

## 4-1) 参考情報

### <u>為替推移</u>(円)

	2024年度 実績					2025年度					
						実績		予想			
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	
米ドル	155.89	149.37	152.45	152.61	152.58	144.59	147.49	-	-	145.00	
ユーロ	167.88	164.02	162.59	160.51	163.75	163.80	172.32	-	-	170.00	
人民元	21.48	20.82	21.15	20.95	21.10	19.99	20.59	-	-	20.30	
タイバーツ	4.25	4.29	4.48	4.50	4.38	4.36	4.58	-	-	4.50	

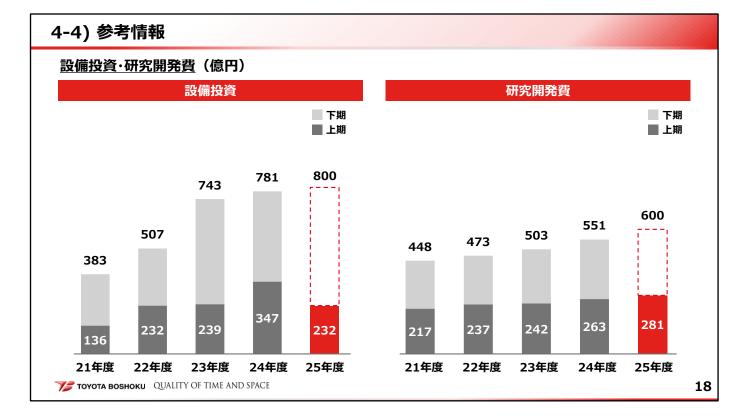
TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE



#### 4-3) 参考情報 連結キャッシュ・フロー推移 (億円) ■営業活動によるキャッシュ・フロー ■投資活動によるキャッシュ・フロー ■財務活動によるキャッシュ・フロー **---** フリーキャッシュ・フロー 1,748 1,229 1,218 894 881 820 608 567 529 268 △298 △277 △408 <del>△</del>486 $\triangle 364_{\! \triangle 408}$ △543 △609 △866 △915 23年度 24年度 21年度 22年度 25年度 2Q時点

**17** 

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE



### 4-5) 参考情報

### 配当推移

		21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度 実績	25年度 予想
	中間	32円	35円	43円	43円	43円
配当	期末	32円	35円	43円	43円	43円
	年間	64円	70円	86円	86円	86円
С	OCE	3.3%	3.3%	3.7%	3.4%	3.3%
西己当	当性向	30.5%	89.1%	27.3%	91.8%	34.1%

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

### 4-6) 参考情報

### 四半期推移 (億円、万台)

		2024年度 実績				2025年度 実績			
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
A'	シート台数	200	198	216	206	203	207	-	-
	売上収益	4,880	4,601	4,985	5,075	4,796	4,925	-	-
グローバル	営業利益	166	171	181	△96 <sup>※</sup>	187	183	-	-
	率	3.4%	3.7%	3.6%	△1.9%	3.9%	3.7%	-	-
	シート台数	75	77	84	85	78	80	-	-
日本	売上収益	2,242	2,288	2,408	2,453	2,238	2,397	-	-
山本	営業利益	9	27	55	9*	0	75	-	-
	率	0.4%	1.2%	2.3%	0.4%	0.0%	3.2%	-	-
	シート台数	37	31	33	35	40	37	-	-
北中南米	売上収益	1,381	1,026	1,112	1,370	1,351	1,291	-	-
40 中用不	営業利益	21	△25	△55	△201 <sup>※</sup>	46	△34	-	-
	率	1.6%	△2.5%	△5.0%	△14.7%	3.4%	△2.6%	-	-

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE

※減損損失の影響を含む

### 4-6) 参考情報

### 四半期推移 (億円、万台)

		2024年度 実績				2025年度 実績				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	
de la companya de la	シート台数	30	33	41	29	31	32	-	-	
	売上収益	530	595	690	518	482	497	-	-	
中国	営業利益	24	74	65	1	41	38	-	-	
	率	4.6%	12.4%	9.5%	0.3%	8.6%	7.8%	-	-	
	シート台数	38	40	38	38	37	41	-	-	
アジア	売上収益	693	706	756	705	700	741	-	-	
ryr	営業利益	92	89	99	79	90	96	-	-	
	率	13.4%	12.7%	13.1%	11.3%	13.0%	13.0%	-	-	
	シート台数	19	18	19	19	18	18	-	-	
당하시 코그나누	売上収益	309	264	300	307	272	283	-	-	
欧州・アフリカ	営業利益	17	4	17	15	8	6	-	-	
	率	5.8%	1.6%	5.8%	4.9%	3.1%	2.5%	-	-	

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE





#### <注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。 そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。

TOYOTA BOSHOKU QUALITY OF TIME AND SPACE